

# 平成17年度事業報告

## 1 電話・面接相談・来所相談・直接支援取り扱い状況（平成17年度中）

### (1) 概況

総数	男女別		相談内容別				相談者年代別							
	男	女	被害相談	精神的悩み	問い合わせ	その他	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不詳
396	167	229	281	18	35	62	13	83	88	99	74	26	11	2
100%	42.2	57.8	71.0	4.5	8.8	15.7	3.3	20.9	22.2	25.0	18.7	6.6	2.8	0.5

居住地別															
仙台市	県南	塩釜 多賀城	県北	沿岸	県外	不詳	関係機関 紹介・引継	相談のみ (助言)	問い合 せ回答	来所 面接	直接 支援	5分以内	30分以内	30分以上	
271	40	21	15	25	12	12	129	125	27	29	86	121	143	132	
68.4	10.1	5.3	3.8	6.3	3.0	3.0	32.6	31.6	6.8	7.3	21.7	30.6	36.1	33.3	

※ 相談日以外・時間外に加電件数(17年度中) 262件

※ 電話・来所相談1件当たり平均時間 15分

### (2) 特徴的傾向

- 男女別では、約6割(57.8%)が女性で、約4割(42.2%)が男性となっている。
- 年代別にみると、8割以上(86.9%)が、20歳代～50歳代の働き盛りの年代からの相談で、相談者自身及び家族等が何らかの問題を抱えており、問題解決に苦慮している様子が見られる。
- 居住地別では、約7割が仙台市内で、約3割は仙台市以外となっており、内容は凶悪犯等の被害で比較的重い相談(支援)が目立ち、継続支援が必要なケースとなっている。
- 相談内容は、7割以上(71.0%)が犯罪被害にかかる相談で、その内容は次のとおりである。

#### ◎被害内訳

殺人・殺人未遂	56件	(19.9%)
傷害致死	2件	(0.7%)
強盗傷害	2件	(0.7%)
誘拐	1件	(0.4%)
暴行傷害	20件	(7.1%)
脅迫	11件	(3.9%)
恐喝	—	
窃盗	3件	(1.1%)
強姦	12件	(4.3%)
その他性的被害	29件	(10.3%)
痴漢	1件	(0.4%)
詐欺	22件	(7.8%)
住居侵入	2件	(0.7%)
器物損壊	1件	(0.4%)
ストーカー	6件	(2.1%)
セクハラ	1件	(0.4%)
家庭内暴力・DV	6件	(2.1%)
交通事故(一般・死亡)	35件	(12.5%)
いじめ	4件	(1.4%)
その他のトラブル	67件	(23.8%)

#### ◎直接的支援の内容

罪種等	回数	地域	支援内容
殺人	53回	仙台市・近郊 沿岸	裁判所付き添い 等
殺人未遂			
強盗致傷			
強姦	7回	仙台市以外	弁護士
強盗致死・暴行			
性犯	11回	仙台市・近郊	弁護士等
交通死亡 事故	12回	仙台市・近郊	精神科医 臨床心理士
その他	3回	仙台市・近郊	被害届出付添 等
合計	86回		

- 平成17年度中の「直接的支援」は、86回実施しており、支援内容は凶悪犯罪(殺人事件)の公判や多重交通死亡事故支援のほか、支援開始のための事前調整家庭訪問等を実施している。
- 取り扱い総数は、前年度(410件)に比較し、平成17年度396件で14件(3.4%)の減少となっている。
- 「来所・面接相談」は、前年度11件に比較し、平成17年度は29件で18件(164%)と急増しており、平成17年度から配置した専任相談員が対応している。
- 「直接的支援」は、前年度(66回)に比較し、平成17年度86回で20回(30.3%)の増加となっている。強制わいせつ事件として被害届を提出するなど継続して支援を行なっている重い相談ケースのほか多重交通死亡事故(危険運転致死罪)についても専門相談員(臨床心理士)の派遣や公判付き添いなどの支援を行なっている。

## 2 研修会・講演会等の開催・出席状況

### (1) 研修会の開催・参加

NO	開催日時・場所	研修会の内容等	参加（出席）人員
1	平成17年4月26日 (於:当支援センター研修室)	「第1回電話相談員等研修会」 ～アーケード街トラック事故関連相談受理 のあり方について～ 講師 宮城県警察本部 臨床心理士 浅野 晴哉氏 臨床心理士 田子 裕子氏	直接支援員・電話 相談員等20名出 席
2	平成17年4月27日 (於:当支援センター研修室)	「県警本部との業務検討会・直接支援員研修会」 ・平成17年度の業務運営について ・東北ブロック直接的支援セミナーの開催について ・全国ネットワーク直接的支援セミナー報告・伝達	県警支援室長以下 担当職員、当セン ター専務理事以下担 当担者15名出席
3	平成17年4月30日 (於:宮城県民会館602会議室)	アーケード街トラック事故目撃者に対する 「講話と個別相談会」 講師 本田奈美精神科医、臨床心理士、社会福祉士 (6名)	目撃者、その他関 係者等 48名
4	平成17年5月9日 (於:東京医科歯科大学難治疾患 研究所 第2ゼミナール室)	「平成17年度第1回支援活動管理委員会」 ・相談、直接支援活等の受理統計の統一について ・「犯罪被害者等基本計画推進について」(山上会長説明)	事務局長出席
5	平成17年6月28～ 7月1日(4日間) (於:当支援センター研修室)	「第1回東北ブロック直接的支援セミナー」 講師 全国ネットワーク山上会長、富田副会長ほか精神科医、弁護士等の海外講師 10名 センター理事長ほか担当 6名	東北ブロック受講生 11名 当支援センター相談員・直接支援員 10名
6	平成17年7月1日 (於:当支援センター研修室)	「第1回東北ブロック直接的支援セミナー座談会」 ・セミナー受講の感想と今後のすすめ方について ・その他	受講生 2名 県警本部 3名 センター 5名
7	平成17年7月29日 (於:当支援センター研修室)	県警犯罪被害者支援室との業務検討会 ・上半期における直接支援活動と今後のすすめ方	県警担当者 4名 事務局・直接支援員 7名
8	平成17年10月 2日 (於:東京医科歯科大学)	「全国被害者支援ネットワーク理事会」	専務理事出席
9	平成17年10月2～3日 (於:東京 日本国ビル 有楽町朝日ホール)	「2005年度全国被害者支援ネットワーク秋期研 修会」及び「全国犯罪被害者支援フォーラム2005」 (パネリスト 事務局長)	専務理事以下電話 相談員・直接支援 員 11参加
10	平成17年10月19日 (於:当支援センター研修室)	「名取市交通安全母の会」職員・会員研修 講師 事務局長	名取市職員 母の会会員25名
11	平成17年12月9～ 10日 (於:東京医科歯科大学難治疾患 研究所 第2ゼミナール室)	「2005年度 自助グループ継続研修会」 全国被害者支援ネットワーク加盟団体 (自助グループ活動団体)	遠藤直接員(自助 グループ担当)出 席
12	平成18年2月8日 (於:当支援センター研修室)	県警犯罪被害者支援室との業務検討会 ・平成18年度の開催行事等について	県警担当者 2名 専務理事・事務局・直接支援員7名
13	平成18年2月17日 ～18日 (於:和歌山県民文化会館)	「全国ネットワーク春期全国研修会・公開フォー ラム」の開催 ～新たな時代を迎えての被害者支援の展開～ 講演 「専門医と被害者支援組織との連携」 講師 東京都精神医学総合研究所 飛鳥井 望氏 ほか	専務理事、事務局 員、電話相談員、 直接支援員  8名出席

14	平成18年3月6日 (於:パレスみやぎ野)	「電話相談員・直接支援員合同研修会」 ・犯罪被害者等基本法推進計画について ・個人情報保護法・条例について ・平成18年度の事業計画(案)等について 他 講師 宮城県警察本部犯罪被害者支援室 宮城県警察本部県民応接課 担当者	専務理事以下 電話相談員、直接 支援員等  34名
15	平成18年3月14日 ～17日 (於:被害者支援都民センター)	「第9回直接的支援セミナー」 4日間	直接支援員 2名受講

## (2) 公開講演会等の開催・参加状況

NO	開催日時・場所	講演会の内容等	参加(出席)人員
1	平成17年5月19日 (於:パレス宮城野)	(社)みやぎ被害者支援センター総会・講演会 講演 「犯罪被害者の心情について」 講師 犯罪被害者遺族 曳地 正美氏	200名参加
2	平成17年10月26日 (於:江陽ランドホテル)	「犯罪被害者支援の日・県民のつどい」 ～講演&心のふれあいコンサート～ 講演 「心の表裏」 講師 曾野 綾子氏 コンサート さとう 宗幸氏	1,000名参加

## (3) 会議等の開催・参加状況

NO	開催日時・場所	研修・会議の内容等	参加(出席)人員
1	平成17年5月19日 (於:パレス宮城野)	平成17年度(社)みやぎ被害者支援センター 「第1回定例理事会」	理事・監事15名 事務局 3名
2	平成17年5月19日 (於:パレス宮城野)	「平成17年度(社)みやぎ被害者支援センター総会 ・報告会」	正・賛助会員等 150名
3	平成17年5月20日 (於:ホテルニュー水戸屋)	東北遊技機商業協同組合「平成17年度通常総会」 専務理事・支援室長出席	組員等 65名
4	平成17年5月26日 (於:勾当台会館 蔵玉の間)	「平成17年度 青少年健全育成県民総ぐるみ運動 推進会議」 (事務局長出席)	各市町村担当職員 120名
5	平成17年9月16日 (於:パレス宮城野)	平成17年度(社)みやぎ被害者支援センター 「第2回定例理事会」	理事・監事14名 事務局・県警本部 4名
6	平成17年11月16日 (於:仙台東警察署 会議室)	「仙台東警察署犯罪被害者支援連絡協議会総会」 (専務理事出席)	協議会員等 25名
7	平成18年2月1日 (於:東京医科歯科大学)	全国被害者支援ネットワーク事務局長会議 (横橋支援員出席)	全国ネット事務局会長以下 3名 日本財団2名 全国事務局長28名
8	平成18年2月22日 (於:仙台弁護士会館)	司法支援センター第2回プレ地方協議会 (事務局長出席)	関係機関・団体等 の代表 100名
9	平成18年3月4日 (於:仙台震災復興記念会館)	「犯罪被害者等基本計画」説明会(内閣府主催) (事務局長等3名出席)	各県関係機関・団 体の代表 35名
10	平成18年3月16日 (於:パレス宮城野)	平成17年度(社)みやぎ被害者支援センター 「第3回定例理事会」	理事・監事10名 事務局 4名

(4) 講演会等への派遣状況

NO	開催日時・場所	講演会等の内容	参加(出席)人員
1	平成17年5月28日 (於:秋田市 ふきみ会館)	「(社)秋田被害者支援センター平成17年度総会・講演会」 ～犯罪被害者の視点にたって～ (講師 事務局長)	秋田県警察本部員 ・センター会員等 関係者 60名
2	平成17年6月15日 (於:河北総合支所 大会議室)	「平成17年度石巻市防犯協会連合会設立総会・講演会 ～「安全」「安心」の街づくりと被害者支援～ (講師 事務局長)	石巻・河北地区防 犯协会会员等 120名
3	平成17年6月24日 (於:仙台北警察署 会議室)	「仙台北地区被害者支援連絡協議会総会・講演会」 ～みやぎ被害者支援センターの活動について～ (講師 専務理事)	協議会員等 25名
4	平成17年8月2日 (於:青葉女子学園 教育棟教室)	「在園少年に対する講演会」 ～ 犯罪被害者遺族の思いから ～ (講師 事務局長)	園生・教職員 39名
5	平成17年9月3日 (於:被害者支援センターやまがた)	「電話相談員養成講座及び相談員研修会」(山形市) ～ 被害者支援のためのガイドライン ～ (講師 事務局長)	山形県警察本部員 ・研修生等37名
6	平成17年10月28日 (於:法務総合研究所 仙台支所)	「東北六県検察事務官(主任捜査官)研修」 ～ 犯罪被害者支援の実情について ～ (講師 事務局長)	研修生 25名
7	平成17年11月9日 (於:東北少年院 教育棟教室)	「院生に対する矯正教育」 ～ 被害者の心情について ～ (講師 事務局長)	園生・教職員 85名
8	平成17年11月18日 (於:宮城県合同庁舎601会議室)	「宮城県交通事故相談員研修会」 ～ 被害者等の心理とその対応について ～ (講師 事務局長)	事故相談員等 12名
9	平成17年12月3日 (於:被害者支援センターやまがた)	「被害者支援センターやまがた直接支援員研修会」 (講師 支援室長)	山形センター相談 員等 23名
10	平成18年2月2日 (於:仙台国際ホテル)	「仙台ライオンズ3クラブ合同例会」 ～ 犯罪被害者支援活動の現状について ～ (スピーカー 専務理事)	クラブ会員 60名
11	平成18年2月25日 (於:京都 平安会館)	「7b犯罪被害者支援京都フォーラム」 ～直接的支援の現状と課題～ (パネリスト 事務局長)	公開一般聴衆 150名
12	平成18年3月10日 (於:法務総合研究所 仙台支所)	「平成17年度法務教官等研修課程研修」 ～ 犯罪被害者の視点を取り入れた教育 ～ (講師 事務局長)	応用科研修員 21名

(5) 自助グループへの支援

NO	開催日時・場所	実施内容等	
1	平成17年4月21日 (於:当支援センター研修室)	「第4回自助グループ」 フリートーキング	被害者遺族等10名
2	平成17年5月19日 (於:パレスみやぎ野)	平成17年度総会時の講演会の聴講 講師 自助グループ 曳地 正美氏	被害者遺族等13名

3	平成17年6月17日 (於:当支援センター研修室)	「第5回自助グループ」 フリートーキング 千羽鶴の作成	被害者遺族等10名
4	平成17年7月15日 (於:当支援センター研修室)	「第6回自助グループ」 フリートーキング	被害者遺族等8名
5	平成17年9月13日 (於:当支援センター研修室)	「第7回自助グループ」 フリートーキング グループ名「やすらぎ」と決定	被害者遺族等8名
6	平成17年10月26日 (於:江島グランドホテル)	「被害者支援の日公開講演会」の聴講 講演 「犯罪被害者の心情について」 講師 犯罪被害者遺族 曳地 正 美氏	被害者遺族等 8名出席
7	平成17年11月27日 (於:京 丸ビルホール)	「犯罪被害者等基本法制定記念全国大会」への参加 ～ 自助グループ紹介と献花 ～ (代表)	被害者遺族等 8名参加

(6) その他 (視察・報道等)

NO	開催日時・場所	実施内容等	
1	平成17年4月28日 (於:当支援センター)	山形支援センター・山形県警察本部より視察来所	4名
2	平成17年5月10日 (於:当支援センター)	内閣府犯罪被害者等施策支援室より視察来所	3名
3	平成17年11月10日 (於:太田区 音楽ホール)	「ジャイブユニティジャズオーケストラ定期演奏会」 (専務理事協力要請) 後援	400名
4	平成17年11月11日 (於:当支援センター)	千葉県警察本部より視察来所	2名
5	平成18年1月27日 (於:当支援センター)	全国被害者支援ネットワークより視察来所	渡邊局長ほか 2名
6	平成18年3月9日 (於:当支援センター)	国際ソロプチミストアイリス会長来所	垂石会長ほか 2名
10	通 年	マスコミ等取材便宜供与	事務局対応

### 3 広報用ポスター・リーフレット等の作成

平成17年4月25日	機関誌「かけはし」(第14号) (賛助会員、関係機関・団体等への配布)	2,000部(財)
平成17年4月18日	「相談案内」リーフレットの作成 (総会で配付及び関係機関・団体等に配布)	2,000部
平成17年5月6日	「事業案内」パンフレットの作成 (総会で配付及び関係機関・団体等に配布)	2,000部(財)
平成17年8月15日	「事業案内」パンフレットの作成 (賛助会員拡大及び広報啓発等講演会、会議で配布)	2,000部(財)
平成17年8月19日	「犯罪被害者支援・県民のつどい」キャンペーン開催に伴う 「チラシ」「ポスター」の作成配布	1,350部(財)
	機関誌「かけはし」(第15号) (賛助会員、関係機関・団体へ配布及びキャンペーン等で配布)	2,000部(財)
平成17年8月26日	全国被害者支援ネットワーク「公開フォーラム」「春期全国研修会」開催に伴う記録集の作成配布 (役員、全国被害者支援ネットワーク会員、警察署等へ配布)	500部(財)
平成17年9月1日	ホームページの改訂	
平成17年10月25日	「犯罪被害者支援・県民のつどい」キャンペーン開催に伴う 「プログラム」の作成配布 「一筆箋」の作成配布 (広報啓発用としてキャンペーン等で配布)	1,300部(財) 3,000部(財)
平成17年12月19日	機関誌「かけはし」(第16号) (賛助会員、関係機関・団体等への配布)	2,000部(財)
平成18年3月1日～ 3月31日の1ヶ月	JR東日本ドアステッカーへの掲出 (仙石線・東北本線・仙山線)	185枚(財)

平成18年度 社団法人 みやぎ被害者支援センター事業計画書 (案)

事業名	項目	事業内容	実施時間等
相談事業	電話相談	電話による犯罪被害者や遺族等からの精神的悩み等の相談を受け、悩みの軽減や解決など心のケア等の支援を行なう。 ☎ 022-301-7830	毎週火、水、木、金曜日 (10:00~16:00)  ※年末年始・祝日除く
	来所相談	予約なしの来所相談や犯罪被害者や遺族等関係者からの支援相談に対する専任相談員による迅速かつ適正な対応を行なう。	毎週火、水、木、金曜日 (10:00~16:00) ただし、月曜日は、緊急の場合は対応する。 ※年末年始・祝日除く
	面接相談 (カウンセリング)	面接相談を希望する被害者等に対し、精神科医や臨床心理士等による心理相談等を行い、悩みの解決や心のケア等の支援を行なう。	毎週金曜日に固定 (10:00~16:00) (ただし、曜日変更されることもある) ※年末年始・祝日除く
	法律相談	ケースに応じて、弁護士等による法律相談を行い、被害者等の問題解決について支援を行なう。	通年随時 ※予約制  ※年末年始・祝日除く
直接支援事業	危機介入	被害発生直後、被害者等の要望に応じて、被害者等の自宅訪問や病院等への付添い、カウンセリング、家事の支援、被害者家族の世話等の支援を行なう。	随 時
	付 添 い	被害者等の要望に応じて ・病院、警察署、検察庁、裁判所、市町村等関係機関への付き添い ・報道関係者対応時の付添いを行なう。	随 時
	裁定申請手続きの補助事務	犯罪被害者等給付金の申請から給付までの手続きの概要説明や裁定の申請に必要な書類の教示、申請書類の記載事項の説明等裁定申請の補助を行なう。	随 時
	自助グループの支援	被害者等で構成される自助グループへの支援を行なう。	年6回 (隔月第3金曜日)
	その他の役務及び物品等の貸与等	被害者等の家事や身の回りの世話等労務の提供による支援や急を要する場合の物品等の貸与等により被害者等の抱える問題や精神的負担の軽減・回復に寄与する。	随 時

広報事業	広報啓発活動	<p>賛助会員をはじめ広く県民に対して事業内容や被害者支援に関する情報を提供するため</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌、パンフレット等の作成配布、地下鉄駅カの掲出</li> <li>・ 他機関等が発行する公報媒体への広告等の掲載</li> <li>・ ホームページの活用</li> <li>・ 報道関係との適時連携</li> <li>・ 被害者支援の必要性について啓発するための講演会等の開催</li> </ul> <p>を行なう。</p>	随 時
養成・研修 ・調査	研修会の開催	相談員、直接支援員等の知識、技能等の向上を図るため、臨床心理士等の協力会員を講師とし、事例検討等の研修会を開催する。	年10回 (うち講演会等の聴講を含む)
	研修会等への参加	相談員、直接支援員等の知識、技能等の向上を図るため、全国レベルの各種研修会等への参加	年3～4回
	調査・養成等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犯罪被害者等の心理や支援のあり方に関する調査、研究活動</li> <li>・ 新規相談員等の養成講座の開催</li> </ul>	随 時 11月中(連続4日間) (日本財団助成事業)
	直接的支援セミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直接的支援員の専門性を高めるためのセミナーの開催 (東北・北海道対象)</li> </ul>	6月中 (連続4日間) (日本財団助成事業)
関係機関・団体等との連携による支援活動	宮城県犯罪被害者支援連絡協議会との連携	宮城県犯罪被害者支援連絡協議会及び宮城県警察等との連携による被害者支援を行なう。	随 時
その他の事業	公開講演会等の開催	犯罪被害者の現状等について、広く県民に知らせ、被害者支援の重要性、必要性について理解を求める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月14日(金) 仙台市民シンポジウム</li> <li>・ 11月下旬～12月1日 「支援の日」公開講演会</li> </ul>
	総 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前年の事業及び決算報告と当年の事業計画(案)及び予算(案)報告</li> <li>・ その他総会審議事項について決議</li> </ul>	5月19日
	理 事 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総会の決議した事項の執行に関する事項</li> <li>・ 総会に付すべき事項</li> <li>・ その他総会の決議を要しない会務の執行に関する事項</li> </ul>	3回 (5月、9月、3月)